



前川孝雄 = FeelWorks 代表取締役 / 青山学院大学兼任講師。大阪府立大学、早稲田大学ビジネススクール卒。2008 年に人材育成の専門家集団(株)FeelWorks 設立。日本郵政グループをはじめ約 400 社・団体を支援。『働きがいあふれる』チームのつくり方 (ベスト新書)、『コロナ水河期』(扶桑社)、『50 歳からの逆転キャリア戦略』(PHP 研究所)、『本物の「上司力」』(新書 和出版)、『人を活かす経営の常識』(FeelWorks) など著書多数。最新刊は、『50 歳からの人生が変わる痛快! 「学び」戦略』(PHP 研究所、2021 年 11 月)



「役割に徹すればマネジメントはうまくいく」
本物の「上司力」
 前川孝雄 (株)FeelWorks 代表取締役
 このまま、「平凡な上司」に甘んじるか、
 それとも、「新たな自分」で進んでいくか—

また、ある大手ベンチャー企業の若手経営者にインタビューを行った時のこと。この経営者は 30 歳前後の若さで派手な経営手法で M & A を繰り返すなど、世間の耳目を集めると同時に、バッシングも受けていました。しかし本人いわく、自分は「若造のくせに」と年

返すなど、世間の耳目を集めると同時に、バッシングも受けていました。しかし本人いわく、自分は「若造のくせに」と年

大企業で続々広がる年功制の廃止
 パナソニックホールディングス傘下のパナソニックインダストリーは、この 10 月から、国内事業所の課長職と部長職を公募制に移行させると発表しました。年齢制限は設けず、意欲と能力さえあれば 20 代でも管理職に就く道を開くとしています。現在の課長・部長への平均就任年齢は、それぞれ 41 歳・48 歳ということですから、天変地異とも言えるような大きな社内改革です。

連載

『「人が育つ現場」考』第 78 回

株式会社 FeelWorks 代表取締役
 青山学院大学兼任講師 **前川孝雄**

同様の動きは、他にも。リコーは、既に管理職への昇格試験を廃止し、20 代でも実力次第でプロジェクト・マネージャーや課長職に抜けてきている。制度に改めています。また、NTT も、グループ会社の一部を含め、昇格昇進に必要としていた勤務期間を撤廃する予定と表明。入社年次や年齢に関係なく、能力評価によって、やはり 20 代から管理職登用を可能にする制度に改めたのです。

日本型雇用の典型ともいえる大企業が、続々と年功制の廃止を押し進め、若手人材の大胆な登用へと大きく舵を切り始めました。背景にあるのは、社会経済環境の大激変のなかで、事業・ビジネスモデルや商品・サービスも大胆な改革が必須であり、人も組織も従来

の延長線上では立ち行かなくなっている。このままでは自社の未来はないの思い。変化に迅速に対応できる人材を、年次や年齢に囚われず内外から獲得し力を活かさねば、企業として存続できない。これまで経験が重要だと考えてい

ます。前職のリクルート時代に、プロフィールセンター制を取り入れていた。故・稲盛和夫氏が実践し推奨した「アメーバ経営」と同様に、社内

の各チームがそれぞれに独立採算経営を行う仕組みです。各チームを任されていた現場マネージャーの大半は、20 代後半。社員の平均年齢は 20 代後半。社

員は「若造のくせに」と年返すなど、世間の耳目を集めると同時に、バッシングも受けていました。しかし本人いわく、自分は「若造のくせに」と年

返すなど、世間の耳目を集めると同時に、バッシングも受けていました。しかし本人いわく、自分は「若造のくせに」と年

20代が上司になり、60代が部下になる日

社内改革です。

同様の動きは、他にも。リコーは、既に管理職への昇格試験を廃止し、20 代でも実力次第でプロジェクト・マネージャーや課長職に抜けてきている。制度に改めています。また、NTT も、グループ会社の一部を含め、昇格昇進に必要としていた勤務期間を撤廃する予定と表明。入社年次や年齢に関係なく、能力評価によって、やはり 20 代から管理職登用を可能にする制度に改めたのです。

また、ある大手ベンチャー企業の若手経営者にインタビューを行った時のこと。この経営者は 30 歳前後の若さで派手な経営手法で M & A を繰り返すなど、世間の耳目を集めると同時に、バッシングも受けていました。しかし本人いわく、自分は「若造のくせに」と年

返すなど、世間の耳目を集めると同時に、バッシングも受けていました。しかし本人いわく、自分は「若造のくせに」と年

返すなど、世間の耳目を集めると同時に、バッシングも受けていました。しかし本人いわく、自分は「若造のくせに」と年

返すなど、世間の耳目を集めると同時に、バッシングも受けていました。しかし本人いわく、自分は「若造のくせに」と年